○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

区分	□ 新　規　　■ 再提案　(H25・7・5　第133回総会；安曇野市)		
種類	□ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの □ その他（　　）	分野	□ 総務文教 □ 社会環境 ■ 経済 □ 建設
要望先	□ 国	担当省庁	
	■ 県	担当部局	林務部
	□ その他	名　　称	

件名	**15　松くい虫被害木等をチップ化して有効利用を進めるための大型破砕機（チッパー）の導入及び共同利活用の支援について**
提案市	上田市
提案要旨	上田市では枝などは処理可能な小型破砕機（チッパー）を２台所有しているが、幹については破砕できないことから、松くい虫被害木の処理が滞っている。 今後さらに被害木が増加することが想定されることから、効率的に処理するためには大型破砕機（チッパー）が必要となる。 しかし、近隣市町村が共同で利用してきた県所有の大型破砕機貸出制度が、老朽化を理由に平成25年度に廃止になったことから、この大型破砕機の復活を要望する。
提案理由	松くい虫被害木の木材チップは需用が多いが、大型破砕機を一自治体が所有することは負担が大きい。 市町村の負担軽減と効率的な運用を図るため、従前のように近隣市町村が大型破砕機を共同で使用できる貸出制度の復活を要望する。
現況及び課題等	上田市はアカマツ林が、森林面積の約23%を占めるという地域柄、松くい虫により多大な被害を受けている。 これらの松くい虫被害木をはじめ、切捨て間伐・枝条材を有効利用する手段の一つとして木材のチップ化があり、最近では木質バイオマス発電への需要も見込まれる。ただし、小型破砕機では能力に限界があることから、 当市の場合、必ずしも有効活用につながっていない。
関係法令	高性能林業機械導入推進事業